

【2】東諸県郡小体連（学校数 5校 児童数 1416名）

1 年間事業

日 程	事 業 内 容
5月17日（木） 国富町立本庄小学校	第1回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成30年度について （1）平成30年度役員決定 （2）平成30年度事業計画検討 （3）平成30年度予算案検討 （4）平成30年度研究計画・研究内容について
6月15日（金） 国富町立本庄小学校	第2回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成30年度東諸県郡小学校水泳記録会について （1）水泳記録会実施要項の検討 （2）役員・選手名簿について 2 平成30年度研究推進についての理論研究
7月11日（水） 国富町立本庄小学校	第3回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成30年度東諸県郡小学校水泳記録会について （1）水泳記録会実施要項について （2）役員・選手名簿作成 2 平成30年度研究推進について
7月23日（月） 国富町立本庄小学校	第4回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成30年度東諸県郡小学校水泳記録会について （1）水泳記録会前日準備 （2）水泳記録会選手名簿等の最終確認
7月24日（火） 国富町立本庄小学校	平成30年度東諸県郡小学校水泳記録会 1 平成30年度東諸県郡小学校水泳記録会開催 2 水泳記録会片付け 及び 水泳記録会反省
8月27日（月） 国富町立本庄小学校	第5回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成30年度東諸県郡小学校陸上記録会 （1）実施要項検討 （2）大会役員について 2 平成30年度研究推進について
10月19日（金） 国富町立本庄小学校	第6回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成30年度東諸県郡小学校陸上記録会 （1）陸上記録会実施要項について （2）選手名簿作成 2 平成30年度研究推進について
10月30日（火） 国富町運動公園	東諸県郡小学校陸上記録会前日準備 1 平成30年度東諸県郡小学校陸上記録会 （1）陸上記録会前日準備 （2）陸上記録会選手名簿等の最終確認
10月31日（水） 国富町運動公園	東諸県郡小学校陸上記録会 1 平成30年度東諸県郡小学校陸上記録会開催 2 陸上記録会片付け 及び 陸上記録会反省
11月15日（木） 国富町立本庄小学校	第7回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成30年度研究授業について （1）研究授業指導案検討 2 平成30年度陸上記録会について （1）陸上記録会反省

12月4日（火） 国富町立木脇小学校	第8回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成30年度研究授業について (1) 研究授業 (2) 授業研究会
2月5日（火） 国富町立本庄小学校	第9回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 (1) 研究のまとめ (2) 次年度の計画

2 事業部のあゆみ

【第8回東諸県郡小学校水泳記録会】

- (1) 主 催
東諸県郡小学校体育連盟
- (2) 共 催
国富町教育委員会 綾町教育委員会
- (3) 日 時
平成30年7月24日（火） 9:00～12:30
- (4) 会 場
国富町立本庄小学校
- (5) 参加児童及び参加人数
第5学年・第6学年 260人 〈役員50人〉
- (6) 種 目
25m自由形 25m平泳ぎ
50m自由形 50m平泳ぎ
100mリレー（4×25m）

【第8回東諸県郡小学校陸上記録会】

- (1) 主 催
東諸県郡小学校体育連盟
- (2) 共 催
国富町教育委員会 綾町教育委員会
- (3) 日 時
平成30年10月31日（水） 9:00～12:30
- (4) 会 場
国富町運動公園
- (5) 参加児童及び参加人数
第6学年 230人 〈役員30人〉
- (6) 種 目
選抜100m走 選抜200m走 選抜50mハードル走
持久走（女子600m走 男子1000m走）
選抜走り高跳び 選抜走り幅跳び 選抜ソフトボール投げ
選抜400mリレー

1 研究主題

運動の楽しさを味わい、進んで運動に親しもうとする児童の育成
～「わかる・できる・かかわる」を実感させる楽しい授業を目指して～

2 主題設定の理由

東諸県郡の各小学校では新体力テストの結果が県平均を下回っている項目が多く、体力向上が喫緊の課題となっている。児童は、体育の授業や休み時間での外遊び等を通して運動する機会があるものの、放課後に習い事がある、近隣に公園、運動施設がない、家が遠いために友達同士の遊びが少ない等運動に親しむ環境が整いにくく、学校によってはスクールバスや自家用車での登下校で日常的に運動する機会が少ない実態がある。

現状を考えると、体育の学習や休み時間等の学校生活の中で運動に親しませ、全体の底上げを図ることが体力向上の鍵となると考えられる。

そこで今年度は、運動量を確保しつつ、児童同士が関わり合い「わかる・できる」を実感できる授業を構築し、進んで運動に親しむための資質や能力を育成することを本主題とした。

3 研究の目標

運動量を確保しつつ、児童が「わかる・できる・かかわる」を実感できる授業を構築し、進んで運動に親しむための資質や能力を育成する。

4 研究の実際

(1) 児童同士が関わり合い「わかる・できる」を実感できる授業の構築

「わかる」…児童がどんな運動をするかを理解していること、技能の習得に必要な技のポイントを理解していること
「できる」…学習前よりも技能が向上していること

〈具体的手立てとその成果〉

手立て1： 動きや技のポイントの例示

児童が活動する中でどのような動きや技のポイントを発見していくかを予め予想し、児童から出てこないポイントも示すようにした。動きを図式化したり、実際にやって見せたりすることで、児童は動きをイメージすることができ、技能の向上にも繋がった。

手立て2： 動きや技の共有（グループでの話し合い）等

児童が活動しながら自分や友達がどのような動きをしているのか把握することは難しい。そこで、タブレット端末で動きを録画し見せることで、活動の様子を捉えさせ、よさや改善点を考えさせることができた。また、活動と活動の間に意見を出し合って考えを共有させる話し合い活動を取り入れた。多様な意見に触れさせることで、グループの仲間みんなで上達していこうとする意識の高まりが見られ、後半の動きが更にようになった。



授業研究会 平成30年12月4日(火)

授業者 綾小学校 喜田 紳一郎先生 第5学年 「タグラグビー」

学習指導過程

	学習活動	指導上の留意点◆評価(評価方法) ☆本研究に関わる手立て	準備・準備
導入 (10)	1 体力向上サーキット運動をする。 2 本時の内容を知り、めあてを確認する。	☆ 反復横跳びをサーキット運動の中に導入することで、敏捷性の向上を図る。 ○ 攻守どちらの視点でも考えさせることで、単元後半の実戦にも生かせるようにする。	サーキット用掲示 黒板
	㊦ どういう動きをしたら相手を避けられるか(止められるか) 考えて動こう。		
展開 (30)	3 タグ取りヘビをする。 4 ボール回しをする。 ・列 ・円 ・四角 5 1対1をする。 	○ チームで行うことで、活動に向けて明るい雰囲気作りができるようにする。 ○ いろいろな種類のボール回しをすることで、楕円球に慣れるようにする。 ○ 走りながらボールを受け取る動きを入れることで、実戦でも生かせるようにする。 ☆ 動きを録画することで、効果的な動きを全員が共有できるようにする。 ☆ チームで話す時間を入れることで、どういった攻め方(守り方)が効果的か、話し合えるようにする。 ☆ 教師の方からも例示を示しながら、動きのパターンを増やせるようにする。 ◆ 相手を避ける(止める)ための動きを考え、試しながら運動している。(行動観察、学習カード)	チーム B OX ・タグ ・ベルト ・学習カード ・ビブス ・ホワイトボード ・顔写真付きマグネット

(2) 授業における運動量の確保

これまで体力向上サーキットについては、各学校に任されており実施状況にばらつきがあった。そこで、今年度は各学校のサーキットの内容や実施の様子を共有し、授業の導入で実施するようにした。音楽に合わせて運動を行うことで、楽しい雰囲気の中で運動を行うことができ、教師の指示が最小限で済むため、その分、児童に運動のポイントや体の使い方を助言することができた。また、複数ある運動の中から、学習に関連する運動をサーキットに取り入れることで、習得させたい技のポイントを児童自らが発見する上で効果的だった。



5 課題

- 体力向上をより楽しく行う方法を探る必要がある。
- 運動効果のある運動の紹介や家庭との連携を考えていく。